

米国のDMM57（国内郵便マニュアル）について

第一経営経済研究部 松田 桃子

キーワード

料金値上げ、料金体系

1 はじめに

米国の郵便サービスの取扱いに関する詳細なマニュアル（Domestic Mail Manual、以下「DMM」）は、USPS（米国郵便庁）によって作成され、度々改訂されてきた。DMM57は2002年6月30日の料金改定に合わせて出版された。

本稿はDMM57に基づき、USPSの郵便サービス、特にDMM56から同57にかけて変更された部分、料金体系などについて紹介する。

なお、USPSの商品区分などについては、DMM56を紹介した月報 163に記載しており、今回は、内容の重複を避けるため省略した。これらの情報が必要な方は、163を併読して戴ければ幸いである。

2 DMM57の主な変更点について

2.1 料金値上げ

今回の料金改定は、全体平均で7.7%とされており、その平均値上率及び代表例は図表1に掲げた通りである。

個人関係では、はがき（1通）が9.5%アップの23¢、最も軽量区分の封書が8.8%アップの37

¢とされている。USPSは、今回の料金改定により、一世帯当たり月額45¢程度の支払い増になるとしている。

また、事業所関係では、代表的な種別であるスタンダードメールが平均7.1%と、全体の平均を僅かに下回る料金改定率となっている。

さらに、ポストオフィスボックス（私書箱、グループ6サイズ¹⁾の半年間）の料金が\$10から\$12へ20%値上げされるなど、多くの品目について料金改定が行われている。

2.2 料金値上げ以外の変更点

① ファーストクラスメールとスタンダードメールのうち、書状サイズの機械処理（Machinable）の基準（具体的には不適合条件）が明示された。

以下の条件に1つ以上合致すれば、機械処理不適合となる。

- ・平面の比率（横幅と縦幅の比率）が1：3以下、あるいは2：5以上のもの。
- ・ポリ袋に入れたり、ポリラップをかけたり、何らかのポリ材料で包まれているもの。
- ・郵便物の厚みが不均等になるような、ペン、

1) 私書箱の料金は、箱の大きさと5桁の郵便番号によって振り分けられた料金グループによって決まっている。

図表1 種別ごとの平均値上率等

種別等	平均値上率	代表例			
		条件	値上げ前	値上げ後	値上げ率
ファーストクラスメール	7.7%	1 オンス、ノンオートメーション、1 通料金	34.0¢	37.0¢	8.8%
はがき（1 通料金）	9.7%	ノンオートメーション、1 通料金	21.0¢	23.0¢	9.5%
プライオリティメール	13.5%	1 ポンド、ローカル等	\$ 3.50	\$ 3.85	10.0%
エクスプレスメール	9.4%	0.5ポンド 郵便局からあて先へ	\$ 12.45	\$ 13.65	9.6%
ピアリオディカル	10.0%	1 通料金、事前区分（基本）、 ノンオートメーション	\$ 0.333	\$ 0.373	12.0%
スタンダードメール	7.1% （広告）	通常、事前区分（基本）	\$ 0.253	\$ 0.268	5.9%
パッケージサービス	5.0%	1 ポンド、マシンナブル・パー セルポスト、ローカル	\$ 2.74	\$ 2.81	2.6%

（出所）郵便料金委員会（The Postal Rate Commission（PRC））HP、料金表

鉛筆、ばらばらの鍵、その他の物が入っているもの。

- ・ 堅すぎるもの（直径11インチの回転板の周りを40ポンドの圧力の移送ベルトにかかる場合、曲げにくいもの。）
- ・ 縦4.25インチ横6インチ以上、厚さ0.009インチ以下のもの。
- ・ 郵便物の短い方の幅に平行して、配達住所が記入されているもの。
- ・ 郵便物が基準に基づいて折られ固定されていない場合に、住所に対して垂直に端を折っているセルフメーラー（折りたたみ式DMの一種）。
- ・ タブやウェハーシールや他の留め具に関わらず、郵便物の短い方に沿って冊子の背があるブックレットタイプ。

- ② ①の機械処理（Machinable）の基準が明示されることに伴い、従来の住所の記載場所やOCR読取りエリア等の要件を含むアップグレードダブル（Upgradable（OCR読取可能郵便物））の差出条件が削除された。

- ③ パッケージサービスのうちメディアメール、ライブラリーメールの事前区分割引料金を受けるための最低通数が500通から300通に引き下げられた。
- ④ 事前区分割引料金を受けるための登録料が\$ 125から\$ 150に引き上げられた。
- ⑤ エクスプレスメールの賠償金額が\$ 500から\$ 100に引き下げられた。
- ⑥ 郵便為替の限度額が\$ 700から\$ 1,000に引き上げられた。

3 各国の料金体系について

今回、USPSの料金体系の基本的な考え方は変更されていないが、米国の料金体系をより理解するため、参考として各国の郵便種別、割引制度等について整理する（図表2参照）。なお、今回の整理は、各国郵便事業体ホームページや既存資料等を情報源としているが、一部最新でないデータが含まれている可能性があることを踏まえ読んでいただきたい。

主要各国の種別を比べてみると、「速達」を特

図表2 各国郵便種別、料金制度等（小包を除く）

	日 本	ア メ リ カ	イ ギ リ ス	ド イ ツ	フ ラ ン ス
種 別	<ul style="list-style-type: none"> ・第一種① ・第二種② （はがき） ・第三種③ ・第四種 	<ul style="list-style-type: none"> ・ファーストクラスメール① ・スタンダードメール② ・エクスプレスメール ・プライオリティメール ・ピアリオディカル③ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ファーストクラス（翌配）① ・セカンドクラス（3日以内）② 	<ul style="list-style-type: none"> ・書状、はがき ・インフォブリーフ（小口DM） ・インフォポスト（大量差出） ・書籍 ・商用サンプル 	<ul style="list-style-type: none"> ・書状（至急扱い） ・はがき ・エコプリ（不急書状）
大量差出割引制度等	<ul style="list-style-type: none"> ①②広告郵便物、区分郵便物、バーコード付郵便物 ①市内特別郵便物 ③区分差出割引、拠点局差出割引 	<ul style="list-style-type: none"> ①②③事前区分 ①②③自動処理適合 ②ECR²⁾ ①②機械処理適合 ②③あて地差出 	<ul style="list-style-type: none"> ①②メールソート（大量差出の書状） ・プレストリーム（大量差出の認可刊行物） 		<ul style="list-style-type: none"> ・ポストインパクト（大量差出） ・定期刊行物・新聞
特殊取扱等	<ul style="list-style-type: none"> ・書留 ・速達 ・配達証明 ・代金引換 ・配達日指定 ・配達記録 	<ul style="list-style-type: none"> ・書留 ・証明郵便 ・保険付き ・代金引換 	<ul style="list-style-type: none"> ①②簡易書留 ・スペシャルデリバリー（翌日配達保証）補償付き（up to £1,000 / £2,500） 	<ul style="list-style-type: none"> ・書留 ・保険付き ・受取人指定 ・受取通知 ・代金引換 ・速達 	<ul style="list-style-type: none"> ・書留 ・保険付き ・受取通知 ・代金引換

（出所）ロイヤルメールHP、ドイツポストHP、ラ・ポストHP、PDMS（Postal Direct Marketing Service、デンマーク）ガイドブック1997、Our Services All You Need To Know（ロイヤルメールガイドブック2002.7）

殊取扱の一種目としている日本と異なり、英国、仏国では通常郵便物の基本部分の種別が送達速度を基準とした二速度制となっている。翌日配達などの配達速度が速い種別と、計画配送など遅くなることもあり得るために割安になっている種別である。その他、大量差出用の種別や付加サービスがある。

米国は速達扱いのエクスプレスメールが種別になっており、また、個人が1通から利用できるファーストクラスメール、DMの大量差出しなどを対象とするスタンダードメールなどの種別を設定している。スタンダードメールは1通3.3オンス超の場合、「1通あたり料金」と「1ポンドあたり料金」の合算で求める重量換算の方式である

が、これは輸送コストを反映し、階段方式の基本料金のみよりも緩やかな料金上昇となり、料金負担が比較的軽くなる。

4 おわりに

2001年末から2002年にかけては米国にとって、また、USPSにとって厳しい時期となった。景気減速とIT化の進展による郵便物数減、2001年9月11日のテロ事件とそれに続く炭疽菌事件という問題に直面した。しかしUSPSは、生産性の向上、7,800万時間にのぼる労働時間削減（定員2万3,000人の削減）などに努め、また6月30日に平均7.7%の値上げを行った結果、赤字額は昨年度の約17億ドルから、2002年9月末までの2002会計

2) ECR (Enhanced Carrier Route) - 配達員の受持配達区当たり一定通数以上あり、道順組立されていること。

年度は、6億7,600万ドルに押さえられた。 を実現できるかは、不透明である。今後とも、そ
しかしUSPSを巡る経営環境は引き続き厳しく、 の動向には注視していく必要がある。
米国議会や米国国民の理解を得られるような改革

参考文献

小原宏 「米・英・仏国の郵便料金の割引」(月報1998年2月号、 113)

松田桃子 「米国のDMM56(国内郵便マニュアル)について」(月報2002年4月号、 163)

参考 USPSの郵便物の種別

1 インチ = 2.54cm 1 オンス = 28.35g 1 ポンド = 453.6g = 16オンス

形状 / 種別	ファーストクラスメール		エクスプレスメール
	ファーストクラスメール レート適用	プライオリティメール	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 全形状（周長の合計は108インチ(274cm)以下） 13オンス以下(368.6g) (13オンス超はプライオリティメール) ガイドラインに従った迅速な処理、送達期日は保証しない (D100.1.0) *主に信書	<ul style="list-style-type: none"> 全形状（周長の合計は108インチ以下） 70ポンド以下(31.7kg) ガイドラインに従った迅速な処理、送達期日は保証しない(プライオリティメールとしない郵便物よりも速い) (D100.1.0) 	<ul style="list-style-type: none"> 全形状（周長の合計は108インチ以下） 70ポンド以下 サービス種類ごとに定められた基準を達成できなければ払い戻し(大半は翌日正午までの配達) (D500.1.0)
Letter Size Mail (小型封書) 【形状】 高さ 3 1/2 ~ 6 1/8 インチ 長さ 5 ~ 11 1/2 インチ 厚さ 0.007 ~ 0.25 インチ (C050.2.0)	<ul style="list-style-type: none"> 13オンス以下は「ファーストクラスメール レート」を適用 (C100.1.1) 割引の適用は500通以上 (E130.3.1、E140.1.1) 「オートメーション」料金は3.3オンス以下で一定の基準を満たすものに適用 (C810.2.3) 次の形状を満たすCardは「Cardレート」を適用 高さ 3 1/2 ~ 4 1/4 インチ 長さ 5 ~ 6 インチ 厚さ 0.007 ~ 0.016 インチ (C100.2.1) 《料金表》 (R100.1.0 ~ 8.4) 	<ul style="list-style-type: none"> 周長の合計は108インチ以下・70ポンド以下 (C100.1.1) 《料金表》 料金は重量とあて地のゾーンで決まる。 (R100.9.0) 	<ul style="list-style-type: none"> 周長の合計は108インチ以下 70ポンド以下 (C500.1.0) 《料金表》 料金は重量とサービス内容で決まる。 (R500.1.0)
Flat Size Mail (大型薄物) 【形状】 高さ 6 1/8 ~ 12 インチ 長さ 11 1/2 ~ 15 インチ 厚さ 0.25 ~ 3/4 インチ (C050.3.1) オートメーション (C820.2.3, 2.4, 3.3, 3.4)	<ul style="list-style-type: none"> 13オンス以下は「ファーストクラスメール レート」を適用 (C100.1.1) 割引の適用は500通以上 (E130.3.1、E140.1.1) 《料金表》 (R100.1.0 ~ 8.4) 	<ul style="list-style-type: none"> 周長の合計は108インチ以下 70ポンド以下 (C100.1.1) 《料金表》 料金は重量とあて地のゾーンで決まる。 (R100.9.0) 	<ul style="list-style-type: none"> 周長の合計は108インチ以下 70ポンド以下 (C500.1.0) 《料金表》 料金は重量とサービス内容で決まる。 (R500.1.0)
Parcel (小包) (C050.4.1、5.0、6.0)	<ul style="list-style-type: none"> 13オンス以下は「ファーストクラスメール レート」を適用 (C100.1.1) 割引の適用は500通以上 (E130.3.1、E140.1.1) 《料金表》(R100.1.0 ~ 8.4) 	<ul style="list-style-type: none"> 周長の合計は108インチ以下 70ポンド以下(C100.1.1) 《料金表》 料金は重量とあて地のゾーンで決まる。 (R100.9.0) 	<ul style="list-style-type: none"> 70ポンド以下 (C500.1.0) 《料金表》 料金は重量とサービス内容で決まる。 (R500.1.0)

形状 / 種別	スタンダードメール	パッケージサービス	ピアリオディカル
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・全形状 ・16オンス未満(~453.6g) ・送達期日は保証しない、遅延の可能性あり (D600.1.0) ・200通以上(又は50ポンド以上) *主にDM 	<ul style="list-style-type: none"> ・商品、カタログ、本、レコード等 ・周長の合計は108インチ以下 ・70ポンド以下(31.7kg) ・送達期日は保証しない、遅延の可能性あり (D700.1.0) ・事前区分300通以上(製本印刷物、メディアメール、ライブラリーメール) 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期刊行物(雑誌、新聞、ニュースレター、小包) ・郡内料金、非営利料金等がある *主に新聞、出版物
Letter Size Mail 【形状】 高さ 3 ¹ / ₂ ~6 ¹ / ₈ インチ 長さ 5~11 ¹ / ₂ インチ 厚さ 0.007 ~0.25インチ (C050.2.0)	<ul style="list-style-type: none"> ・16オンス未満(C600.1.1)《料金表》(R600.1.0~4.0) ・「オートメーション」料金は3.5オンス以下(C810.2.3)で一定の基準を満たすものに適用(C600.1.1) ・3.3オンス超は <u>1通料金 + 重量料金</u> (R600.1.0~4.0) 		<ul style="list-style-type: none"> ・1通料金は事前区分、自動処理適合による割引 ・1通料金 + 重量料金(広告部分はゾーンにより異なる)(R200.1.0~4.0)
Flat Size Mail 【形状】 高さ 6 ¹ / ₈ ~12インチ 長さ 11 ¹ / ₂ ~15インチ 厚さ 0.25~ ³ / ₄ インチ (C050.3.1) オートメーション (C820.2.3, 2.4, 3.3, 3.4)	<ul style="list-style-type: none"> ・16オンス未満(C600.1.1) ・形状の最大キャリアルート 他 高さ 11³/₄インチ 12インチ 長さ 14インチ 15インチ 厚さ ³/₄インチ ³/₄インチ (C600.1.1)《料金表》(R600.1.0~4.0) ・「オートメーション」料金を適用するには、一定の基準(C810.1.0)を満たすことが必要(C600.1.1) ・3.3オンス超は <u>1通料金 + 重量料金</u> (R600.1.0~4.0) 	<ul style="list-style-type: none"> ・70ポンド以下(C700.1.0) ・製本印刷物料率では、15ポンド以下(E712.1.1)《料金表》(R700.1.0~4.0) ・製本印刷物料金(カタログ類) ・メディアメール料金(本、レコード、テープ類) ・ライブラリーメール料金(本) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「オートメーション」料金を適用するには、一定の基準(C820.1.0)を満たすことが必要(重量はAFSM100の場合20オンス、FMS1000の場合6ポンドまで) ・1通料金は、事前区分、自動処理適合による割引 ・1通料金 + 重量料金(広告部分はゾーンによって異なる)(R200.1.0~4.0)
Parcel (C050.4.1, 5.0, 6.0)	<ul style="list-style-type: none"> ・16オンス未満(C600.1.1)《料金表》(R600.1.0~4.0) ・3.3オンス超は <u>1通料金 + 重量料金</u> (R600.1.0~4.0) 	<ul style="list-style-type: none"> ・70ポンド以下(C700.1.0)《料金表》(R700.1.0~4.0) ・Machinable Parcel料金 高さ 3~17インチ 長さ 6~34インチ 厚さ 0.25~17インチ 重量 6オンス~35ポンド (C050.4.1) ・Nonmachinable Parcel料金 	

()はDMMの記載箇所